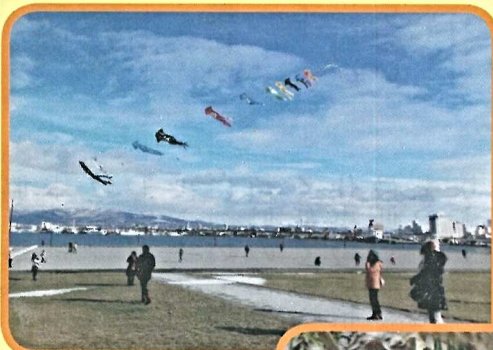


はこだてシルバーだより



小林 邦子会員



佐々木 紀代彦会員



阿久津 貞夫会員

写真同好会作品



栄田 武志会員



林 英男会員

平成 30 年 3 月号



春号

No.114

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2 階）

電話（0138）26-3555

FAX（0138）23-7531

E-mail：hakosc@sjc.ne.jp

HP：http://hakosc.com/

新しくなりました

「第六回理事会」報告 十二月十五日 開催

★報告事項

(1) 高齢者雇用就業パネル展について

(2) 地域班地区懇談会について

★協議事項

(1) 平成三十年度 基準単価について（民間・一般家庭）

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。
主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

●前号の「シルバーだより冬号」でもパネル展について掲載されましたが、最終結果をお知らせします。衆議院議員選挙に伴い、市役所市民ホールの使用が三・五日間だったため、来場数は昨年より二百三十三名少ない合計八百五十四名でした。展示品の出来栄がよく、購入要望が数件ありましたが、展示のみのため残念そうでした。

●地区懇談会の参加人数や意見要望などについては、前号の「シルバーだより冬号」に掲載されています。

◎協議事項

●本件は十一月に開催された道南ブロック会議内にて検討課題として取り上げられました。

センターが受注する仕事の対価については、当該地域における類似の仕事の対価に比べて著しく低くならないように留意し、仕事の見積基準などは、地域の最低賃金や業界の一般的な基準を参考に見直すことが必要となります。

センターが仕事を開拓し、受注する場合は、一部民間事業者との競合が生じることもあり、このような場合はセンターとしてその目的に照らし、これらに従事する雇用労働または民間事業者の就労の場を侵食することがないようにしなければなりません。

当センターでも基準単価について検討してきましたが、今回初めて配分金改定について、理事及び監事に対し、アンケートを実施することとしました。

「第七回理事会」報告 一月二十日 開催

★報告事項

(1) 正特会員及び賛助会員の入会について（平成29年10月～12月）

(2) 事業運営状況報告について（平成29年10月～12月）

① 会務報告

② 事業実施状況報告

(3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について

(4) 理事長死去に伴う職務代行について

(5) 平成三十年度 国庫及び函館市補助金について

(6) 役職員による就業開拓事業結果について

(7) 平成三十年 新年懇親会について

★協議事項

(1) 基準単価（民間・一般家庭）（案）について

(2) 平成三十年度 長期就業会員（案）について

(3) 平成三十年度 会員継続調査（案）について

★その他

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。
主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

●十二月末現在、正特会員九百七名、賛助会員五十四団体です。

●十二月末現在の事業高については、昨年度と対比すると、請負九十八・二％、派遣百十三・三％

で併せると九十九・三％です。

除雪作業は希望会員が少ない中で事業高を上げ、事務局としても感謝しています。

刃物研磨も利用者が増え好評でした。

●理事長職務代行は、阿部光輝副理事長が行い、職務代行期間は平成三十年一月十八日から当分の間とします。

●国の補助金は、千四百二十三万六千円です。また、函館市も同額の補助金額となります。

●開拓事業の結果は、継続百二件、新規十件です。

●新年懇親会は5頁を参照。

◎協議事項

●基準単価については理事及び監事のアンケート結果について意見交換し、配分金検討委員会を平成三十年度に設置して協議することとしました。メンバーは、副理事長を含め、事務局に一任します。

●長期就業会員は3頁を参照。

●会員継続調査は二月に行ない、調査内容は昨年同様です。

◎その他

●平成二十九年度の入会登録説明会出席人数及び入会者人数を報告。

理事長渡部正一郎様ご逝去



当センター理事長渡部正一郎様は、平成三十年一月十七日ご逝去されました(享年七十二歳)。

渡部正一郎様は、平成二十五年五月二十九日から理事長を務められ、一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)の取り組み、はこだてキッズタウンへの参加等、函館市シルバー人材センターの発展に尽力されました。

渡部理事長は、頭脳明晰な上に統率力も抜群で、いつも理事会をリードし、また、シルバーの旅行会や会員の集いでは、声量のある自慢ののどを披露し場を盛り上げる等、あらゆる面で仲間の信望を集める魅力の持ち主でした。

ここに、在りし日の渡部理事長を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

就業委員会報告

第三回就業委員会は、一月二十五日(木)九時半から、①長期就業是正交替会員(平成三十年度分)選考について協議し、就業予定者を決定しました。

内容は次のとおりです。

●十二月十二日(火)と十四日(木)の二日間、四十九名の会員を対象に面接会を実施し、現在就業中で継続を希望する会員九名を含めた、五十七名(面接後一名辞退)を対象に選考をしました。

選考の基準としては、希望する職種の経験がない会員について、昨年度までは、希望することと就業につけてきましたが、仕事についていけず、辞退する会員が増えていることから、経験等を重視し選考しました。

●結果、継続会員八名、新規及び応募が無かった現場の延長会員十七名の計二十五名が決定すると共に、女性会員の就業で未決定現場等については新規会員を対象に今後対応することを理事会に報告し、一月三十日(火)開催の第七回理事会において承認され決定しました。

第二回地域班地区長・班長会議開催

第二回の地区長・班長会議が、二月二日(金)午後二時からサン・リフレ函館において地区長・班長八十五名と副理事長・事務局三名の計八十九名の参加で開催されました。

はじめに阿部副理事長より「今年の連日の雪は、シルバーに取って、事業高をあげる要素であり、新規会員の就業にもつながり、とてもありがたい物である等」の挨拶があり、議事に入りました。

地区長・班長

公益社団法人 函館市シルバー人材



(1)平成二十九年度活動状況(十月・二月)及び今後の主な活動予定について

事務局から次の通り説明

●十月のシルバー人材センター普及啓発月間には、①地区懇談会②高年齢者雇用就業パネル展③清掃奉仕活動を実施(シルバーだより冬号を参照)

●十一月二十二日(水)には会員の集い実施(シルバーだより冬号を参照)

●一月十七日(水)に五島軒本店にて新年懇親会を開催し七十五名参加(詳細五ページ)

●三月にシルバーだより春号配付

(2)事業実績について

●十二月末までの事業高は前年度対比九十八・三%の二億三千八百九十五万八千八百二十四円。

(3)平成三十年度会員継続調査について

●調査内容は前年度と同様になっている。調査票内の希望する仕事についても、就業情報を今回は提供しているので検討して記入してほしい。

(4)質疑応答

●今回の配付物の中に就業情報が提供されたことはとてもよいと思うが、除雪会員募集も入れたほうが良かったのではないか。

●現時点で除雪よりも会員不足の職種及び新規の作業を掲載した。



安全・適正就業委員会「コーナー」

第三回安全・適正就業委員会報告

十二月二十二日(金)に開催され、報告事項三件と協議事項一件について討議し、終了後、毎年恒例となりました、機械除草班との懇談会を開催しました。

◎事故発生状況報告

十二月二十二日(金)現在、傷害事故四件、賠償事故六件、その他の事故四件の合計十四件の事故が発生しています。傷害事故のうち三件は、蜂によるもので刺された直後は腫れたが吐き気などの体調不良は見られなかったもの、もう一件は足を滑らせ前のめりに転倒し顎と胸を強打したもので通院十日で保険が下りました。賠償事故六件は全て機械除草の刈払機によるものです(詳細は後述)。その他の事故四件は全て自動車運転によるもので安全確認不足による接触事故でした。前年度の同時期と比較すると、傷害事故は二件増えましたが、賠償事故は二件減り、その他の事故も三件減って、全体では三件の減となっています。

◎安全就業推進大会開催報告

シルバーだより秋号で報告済み。

◎安全パトロール実施報告

シルバーだより冬号で報告済み。

◎安全・適正就業委員会だよりの発行について

二月上旬発行予定の第十二号について協議し、「道内で発生した重大・重篤事故」に関連する記事を一面に、「平成二十九年度事故発生状況」に関する記事を二面に掲載する事としました。

◎機械除草班との懇談会

機械除草班から班長と副班長に出席して貰いました。

今年度、機械除草班による賠償事故は表に示すように六件発生しています。石

番号	発生日	時刻	発生場所	賠償物品等	事故の形
1	6月23日	8:30	芸術ホール	入口看板電源ケーブル 保険 54,000円	切断
2	6月28日	9:45	金堀町・宿舎	車(窓ガラス・ボディ) 保険 612,781円	飛散
3	7月7日	15:45	広野町・宿舎	車(フェンダー) 保険 123,424円	接触
4	8月7日	16:10	大川町・団地	住宅ベランダガラス 10,341円	飛散
5	8月22日	16:00	深堀町・一般住宅	灯油パイプ 10,800円	接触
6	9月11日	10:20	駒場町・道路上	車(フロントガラス) 保険 154,020円	飛散

の飛散による事故は、建物の窓ガラスの破損一件と自動車の窓ガラス・ボディの破損二件の合計三件で、昨年度の六件から半減しましたが、委員からは「さらに飛散防止に

努めて欲しい」との声がありました。表の二番目の事故は、賠償金額が非常に大きく賠償交渉が難航したこと、今年度三回の契約が一回で打ち切りとなりました。三番目の刈払機を車のフェンダーに接触させ傷をつけた事故は、作業周りの安全確認を怠ったとの反省の弁がありました。一番目の埋設していた電源ケーブルを切断した事故と五番目の灯油パイプを擦って亀裂が入り灯油が漏れた事故については、現場の下見を十分にに行いケーブル等の埋設場所を班員に周知徹底する必要があるとあります。

機械除草班は、昨年度の三十人体制から九名が抜け、新人七名が入りましたが途中で二名が辞めたため補充する等して結局は二十八名となり、三十人体制を維持する事が出来ませんでした。このため除草の注文に応じ切れず、今年度の事業実績は、件数、金額ともに昨年度を下回る結果となりました。この様なことから、今後は体制の見直しを図るとともに、小さな面積の除草を専門に請け負うグループを作る等の方策も必要ではないか等の意見がありました。

定時総会議案について

平成二十九年度定時総会において「提案の順番は9(番目)の議事「平成二十八年度事業・決算・監査報告」を先に審議してから、8(番目)の報告「平成二十九年度事業計画・収支予算」をすべきではないか」との意見が出されました。この件について、道シ連に確認をしたところ、「現行の提案順で問題はないが内容が同じなら順番を変えてもいい」との回答がありました。理事会に諮り、道シ連の回答で承認されたことから、先に前年度の決算関係、次に今年度の予算関係等といたします。

平成三十年度研修会について

会員の技術向上を図るため、現在就業している会員と新規に就業を希望する会員を対象とした研修会を実施する予定です。研修会実施作業に希望する会員はご連絡ください。

○五月・六月

機械除草、手刈除草研修会

○開催時期調整中

植木剪定、毛筆筆耕、屋内清掃研修会

平成30年

新年懇親会

新しい年を迎え、平成三十年

「新年懇親会」は、創業明治十二年、北海道で最も歴史のある西洋料理店「五島軒本店」で開かれました。創業時、異国情緒漂うハイカラなものとして市民に親しまれ、本日の宴会場となる「王朝の間」は、水晶球のシャンデリアが輝き、日本唯一の樺太産ツンドラ材の天井やステンドグラスなど、明治、大正の歴史と文化の香りが感じられました。

「新年懇親会」

は、来賓、会員、役員計七十五名が参加され、いつも明るくバリバリ事務をさされている對馬事務員の司会で、阿部副理事長の挨拶、函館市経済部次長成澤俊也氏、同じく市議会副議長日角邦夫氏より祝辞を賜り、来賓の



函館市議会目角副議長



函館市経済部次長成澤俊也氏



阿部副理事長

紹介に続いて、同市社会福祉協議会奥野秀雄会長の祝杯で開宴しました。



社会福祉協議会奥野会長

「五島軒本店」

のフルコースを食べながら、宴会場は、楽しく賑やかに会話が飛び交い、続いて、余興は桑原主任の司会で始まりました。第一部は、六組のカラオケ出演者による演歌と舞踊が披露されました。



余興の第一部終了後、皆さんお楽しみの「近江垂矢歌謡ショー」です。張りのある華やかな歌声はさすがプロ!!



往年の歌謡曲や演歌、民謡も交え、四十分の歌謡ショーに酔いしれました。



続いて余興の第二部、カラオケ出演者の皆さんは、先程のプロの歌唱力に魅了されたようで、レベルアップしたプロ級の歌声が「王朝の間」に響きました。



カラオケ大会の次は、いよいよお楽しみの「三角クジ抽選会」です。沢山の景品が用意され、今回は特別に五島軒本店様から沢山の特別賞を賜り、三角クジの当選確率にますます期待も高まります。四角い



抽選箱から取り出した三角クジの番号が呼ばれると、目を三角にして手元の数字と見比べ、会場から当選者の「はい」の声に、思わず一喜一憂、抽選会が多いに盛り上がりました。楽しい余興の部も時間の過ぎるのは早いもので、最後は同市町会連合会新谷則会長の閉会の乾杯で盛会裏に終了しました。

「今回の新年懇親会、歴史と文化の香る会場!! たまにはいいもんだねえ」、「楽しかった」、「次回もよろしく願います」の声をいただき、企画した幹事として大変うれし限りです。参加者の皆様、最後までご協力ありがとうございました。

尚、今回は五島軒本店様のご厚意により「帰宅バス」が用意されました。宴会終了後、帰宅ルートの途中三ヶ所で停車し（函館駅、五稜郭、ガス会社方面）大変喜ばれました。



町会連合会新谷会長



冬休みものづくり体験

小学生対象の「ものづくり体験」を冬休み期間中の一月十日と十一日に開催しました。今年は、インフルエンザや大雪の影響もあり、参加人数は少なかったのですが、その中でも、ご参加いただいたみなさんありがとうございました。

○開催内容

一月十日、山本勝太郎講師の指導のもと「ペーパークラフトバンドで「指ハブ」を作ろう」を実施しました。沖縄の民芸品である、指ハブをペーパークラフトバンドを編み込み作りました。一度、噛まれるとなかなか抜けず、驚いていました。



一月十一日、阿部光輝講師の指導のもと「牛乳パックの舞台上で踊るピエロとバレリーナを作ろう」を実施しました。舞台の中にピエロとバレリーナが踊る仕組みを作り、飾り付けをして完成しました。それぞれの個性が出た舞台になりました。

一月十一日、阿部光輝講師の指導のもと「牛乳パックの舞台上で踊るピエロとバレリーナを作ろう」を実施しました。舞台の中にピエロとバレリーナが踊る仕組みを作り、飾り付けをして完成しました。それぞれの個性が出た舞台になりました。

■平成29年度 冬休みものづくり体験

	テーマ	開催日時	会場	参加人数
1	ペーパークラフトバンドで「指ハブ」を作ろう	1/10(水) 13:30～15:30	総合福祉センター 1階 集会室	小学生 5名
2	牛乳パックの舞台上で踊るピエロとバレリーナを作ろう	1/11(木) 13:30～15:30	総合福祉センター 1階 集会室	小学生 5名

★夏休みも開催を予定しておりますので、たくさんの方の参加をお待ちしております。



平成30年度 シルバー人材センター及びサン・リフレ函館「文化・教養講座」受講生募集

会場	講 座 名	開		催	受 講 料 等		講 師 名	主 催
		曜 日	回 数	時 間 帯	定員(名)	受 講 料(円)		
サン・リフレ函館 (大森町2番14番)	2分で着装できるさくら造り帯 着物リメイク道中着	月曜日	20	10:00～12:00	20	10,000	関口 綾子	シルバー人材センター講座
	楽しい書道と実用毛筆	火曜日	24	10:00～12:00	25	8,000	中田 清美	
	手 編 み	水曜日	20	10:00～12:00	25	8,000	吉田 良子	
	切 り 絵	水曜日	24	10:00～12:00	20	8,000	船木 逸子	
	日常の英会話	金曜日	24	初歩Ⅰ 13:30～14:30	25	8,000	佐々木園子	
			24	初歩Ⅱ 14:45～15:45				
	日常の英会話 【夜間コース】		24	初歩Ⅰ 18:30～19:30	25	8,000		
			24	初歩Ⅱ 19:45～20:45				
	フラヨガエクササイズ	火曜日	24	10:00～12:00	20	8,000 傷害保険代含む	川上ミチノ	サン・リフレ函館講座
	ラージボール健康卓球 【夜間コース】	水曜日	25	18:30～20:30	20	10,000 傷害保険・ボール代含む	笹浪 博義	
	小・中学生 硬式卓球教室	水曜日	40	18:30～20:30	25	16,000 傷害保険・ボール代含む	白鳥 修	
	ラージボール健康卓球	金曜日	25	10:00～12:00	40	10,000 傷害保険・ボール代含む	笹浪 博義 白鳥 修	
	太 極 拳	土曜日	24	初級 9:50～10:50 中級 11:00～12:00	各20	各8,000 傷害保険代含む	釜谷多紀雄	
	誰でもスッキリボクシング	木曜日	35	9:30～11:30	各15	各14,000 傷害保険代含む	笹森 弘二	
土曜日		35	18:30～20:30					
水 彩 画	火曜日	40	13:00～16:00	各16	各30,000	植松トヨ子		
	水曜日							

注1) ボクシングはグローブが必要となりご準備いただきます。また別途教材費がかかる講座もあります。

注2) 講座毎に受講生が持参いただく道具がございますので、お問い合わせ、お申込み時にご確認願います。

注3) ラージボール健康卓球については、80歳以上の方は要相談となります。

お問合せ 函館市シルバー人材センター 8時45分～17時30分 平日のみ 電話26-3555

函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館) 9時～21時 電話23-2556(毎月第3木曜日を除く)

道南ブロック職員研修会

平成二十九年度道南ブロック職員研修会が、十一月二十八日(火)、二十九日(水)の二日間伊達市にて、当センターの對馬事務員が参加する他道南の十センターから十七名の職員が参加し開催されました。

研修内容としては、各センターがかかえている課題と日常生活支援総合事業について検討しました。各センターがかかえている課題については、発注者から寄せられたクレーム及び会員に対する事務局がかかえている問題として次の事項があげられました。

〈発注者のクレーム〉

- ・以前受けた仕事をセンターが受けられない。
- ・新規の会員が作業すると時間がかかる。

〈会員に対する問題〉

- ・会員が認知症になってきている。
- ・会員間の喧嘩やトラブルが多い。

これらの内容については、どのセンターも共通の課題であることから活発な意見交換がなされました。また、日常生活支援総合事業については、平成二十九年度より取組んでいる伊達市シルバーセンターから現状の報告がされました。当センターとしても今後も取組について検討していきます。

季節の変わり目に

お仕事のご依頼お待ちしております

危険な仕事以外、どんな小さな仕事でもお気軽にご用命ください。

ご依頼につきましては、事務局へお問い合わせください。

(事務局) 函館市シルバー人材センター
電話 26-3555

- 庭の草取り
- 軽易な大工作業
- 屋外清掃
- 家庭内清掃
- 刃物研磨
- ハガキの宛名書き

※ 作業代金の他に、交通費・材料費がかかる場合がございます

○タイヤ交換

※ 2000cc以内のRV車を除く国産車でホイールの付いたタイヤの脱着作業



サークル情報

銀 声 会【カラオケ】	
日時	毎月 第1・3水曜日
場所	総合福祉センター
写 真 同 好 会【デジタルカメラ】	
日時	毎月 第3金曜日
場所	総合福祉センター
あ い よ る【パークゴルフ】	
日時	毎月 2回
場所	函館市近郊のパークゴルフ場
筆 の 会【毛筆筆耕】	
日時	毎月 第1木曜日
場所	総合福祉センター
リ う の 会【社交ダンス】	
日時	毎月 第1・2・3金曜日
場所	総合福祉センター

春の訪れとともにサークルの活動が活発になります。サークルに加入して、会員同士楽しい時間をすごしませんか？
現在、活動中のサークルは左記の通りです。

※活動日時や場所は変更になる場合があります。



サークルに入会するには？

- 1 入りたいサークルが決まったら
事務局へ連絡
- 2 事務局から各サークルの世話役へ連絡
- 3 世話役から詳しい活動内容などの
連絡が入ります

会 員 募 集

夏の繁忙期に向けて、希望者を対象に「手刈り除草」や「機械除草」(70歳以下)の研修会を5月～6月にかけて行いますので、希望する方は、事務局へお申込みください。
なお、研修を受講しなければ、就業できませんので、必ず、参加してください。



入会登録説明会のご案内

シルバー人材センターに登録して働きませんか？

当センターでは、会員登録をしてセンターでの就業をご希望の方を対象に月に一度、函館市総合福祉センターにおいて、「入会登録説明会」を開催しています。函館市内にお住まいの六十歳以上の方であればどなたでも登録できますので、健康で働く意欲のある方はぜひお越しください。

入会登録説明会では、シルバー人材センターのしくみについてのビデオを見たあとにさらに詳しく説明をし、登録手続に必要な書類をお渡しします。

なお、入会登録時には、健康診断結果票が必要となりますが、通っている病院での血液検査結果等でも大丈夫ですので、詳細については入会登録説明会でご確認願います。

その後、説明会に出席した方を対象に、「入会登録手続」を同じく月に一度実施しております。ご都合の良い月に来ていただき、当センターの会員登録を行っていただきます。

現在説明会終了時には、就業会員が不足している現場について、詳細を説明しておりますので、まずは入会の条件となります入会登録説明会にご出席ください。

また過去一年の間に説明会に出席された方も入会登録ができますので、入会に至らなかった方も改めてご検討をお願いいたします。

説明会の日程は次のとおりです。

- ・三月二十二日(木) 一階集会室
- ・四月十八日(水) 二階第二会議室
- ・五月二十三日(水) 二階第二会議室
- ・六月二十日(水) 二階第二会議室
- ・七月十八日(水) 一階集会室

なお、日程、会場は当日変更になる場合がございますのでご了承願います。また、詳細については事務局へお問い合わせください。

◆配分金支払日◆

2月分	三月二十日(火)
3月分	四月二十日(金)
4月分	五月十八日(金)
5月分	六月二十日(水)

謹んでお悔やみ申し上げます。

小山田 知弘さん（六十四歳）

15地区3班 2月17日

小林 良郎さん（七十四歳）

10地区3班 2月22日

平成三十年度

会費納入について

二月に実施しました「会員継続調査」の結果、三十年度も継続する方は、年会費を五月末までに納入することになっています。

会費の振り込み用紙は四月に地域班を通してお手元にお届けしますが、事務局ではすでに受け付けております。事務局で納入の場合は、手数料がかかりますので、各種打合せ会等でお越しの際はご利用ください。

なお、銀行等でお振り込みいただく際は手数料がかかりますのでご了承願います。

つぶやき

二十年前に「老人力」という言葉が話題になり、その年の流行語大賞のトップテンに選ばれたことがある▼「老人力」とは、「最近物忘れが酷くなってきた」と言う代わり「最近老人力がついてきた」と言うことで、物忘れを老化に伴って生まれる一つの新しい力と考え、歳をとることに積極性を持たせようとする言葉で、一九九八年に赤瀬川原平氏が発案したものである▼赤瀬川氏は「老人力とはどんな力か」と聞かれて、「名前を忘れたり約束を忘れたりすると、頭はかえって開かれて、むしろ吸収がよくなったり、新しいものが入りやすくなる。」と答えている▼確かに、物忘れを考えると考え方がアバウトになりストレスが解消されるということはあるが、そうである▼しかし、老人力が付いたと言って笑っていられるのは、「ほら、あれあれ」で通じる夫婦の間や仲間うちでの話であって、体力が衰え仲間うちも一人二人と亡くなって行く頃の老人力は、やはり虚しく寂しいのではないか▼「老人力」と如何に付き合っていくか考えさせられる今日この頃である。(KY)